

今年度の校内研修の進め方について

1 研修主題

「学力向上」 ～学力向上に向けた授業改善の実践・生徒が主体的に取り組み学び合いのある授業～

2 研修内容・方法

(1) 学力調査 → 生徒の学力の実態を把握し、その後の授業改善に生かす。
また、生徒の学力の変容を検証する資料として活用する。

【1・2年生】

① 4月10日(金)領域診断テスト → ・「指導の重点」「年間指導計画の修正」に活用する。
・夏休み三者面談資料として活用する。

【2年生】

1月15日(金)都意識調査 → ・生徒の実態把握の資料として活用する。

【3年生】

① 4月21日(火)全国学力調査 → ・1月の都意識調査と合わせて、生徒の学力の実態把握の資料として活用する。
・夏休み三者面談資料として活用する。
② 8月 日()領域診断テスト → ・【1・2年生同様】
③ 9月・11月に実力テスト → ・進路指導に活用する。

(2) 授業評価 → 「いい授業をつくるために」のアンケート調査を行う。
課題を分析し、その後の授業改善に生かす。

《課題》アンケート項目の検討

(3) 読書指導

(i) 朝読書

① 朝読書カード … 記録を取り、生徒の意欲を喚起する。→ 各学年で表彰等を行う。
② 学級文庫 … 更に充実

(ii) 課題図書 … 国語科として年間6回実施

(iii) ブックトーク … 12月に1年生を対象として実施 → 平和台図書館と連携を取る。

(iv) 教師・保護者が薦める本 … 夏休み前に教職員・保護者の推薦図書の冊子を出す。
教師版、保護者版を合体させる。

(v) 読書感想文コンクール … 国語科で実施する。

(vi) 道徳授業地区公開講座 … 7月4日(土)課題図書を教材として授業を行う。

(vii) 読書調査 … 図書委員会で実施し、集計・分析を行う。

(4) 研究授業

① 年間に一人1回「研究授業」を行う。
② 全校で行う「研究授業」を年間3回設定する。→ 教科部会で実施者を選出する。
③②に当たらない先生の「研究授業」は、教科で見合えるよう時間割を調整して実施する。

3 研修のまとめ方

① 研究紀要としてまとめる。
② 「学力調査」「授業評価」の集計はこれまでの資料を活用するため、様式を引き継ぐ。
③ 事務作業の効率化とデータの共有を図るため、パソコン処理・校務用パソコンを活用する。

4 その他

① 特別支援(生徒情報交換)
② AED操作講習会
③ 食育研修会
④ 新学習指導要領
⑤ 服務研修

5 来年度の研修予定

月	日	曜	研 修 内 容	学 力 調 査	授 業 評 価	読 書 指 導
4	22	水	「今年度の校内研修の進め方」確認	10(金)1・2年級 21(火)3年級		
5	-	-				
6	17	水	研究授業(国語、社会、美術)	()3年領域診断	アンケート実施	
7	-	-				
8	24	月	①生徒情報交換 ②A E D操作講習会	結果分析	結果分析	
9	18	水	食育研修会	()3年実力テスト		
10	21	水	研究授業(数学、理科、保体、技術)			
11	-	-		()3年実力テスト		
12	-	-				
1	20	水	研究授業(英語、音楽、家庭)	15(金)2年級		
2	-	-				
3	10	水	「来年度の校内研修の方針」確認			